

日時	2023年 6月3日(土) 9:45~11:40 天候：晴
場所	なにわエコ ECO スクエア 1階研修スペース、自然体験観察・野草広場

講座・活動名	野草広場再生プロジェクト
参加者	14名(うち子ども 名) 構成:一般参加 0名、エコボラ 14名、事務局 0名
講師名	(エコボラの場合氏名に*印をつける)
内容	落ち葉かき、実生樹木の抜根、杭・ロープの補修、生き物調査
使用器材 資材・道具	草刈鎌、柄付ばさみ、スコップ、鍬、移植ごて、調査用紙、一輪車、シュロ縄、かけや
振り返り エコボラ通信に 掲載することが あります。	<ul style="list-style-type: none"> ・探検路際を中心に、班で分担して、草丈制御を行った ・刈った草は畑の草マルチ用とボカシ堆肥づくり用に畑に運んだ ・水路に面した法面で、草丈が高くなっていたカラムシは、低く刈りこんだ ・セイタカアワダチソウが繁茂しているゾーンも低く刈りこんだ

スタッフ氏名	活動内容
高橋満子	草刈り
竹原秀樹	草刈り、木枠作業の手伝い
木山正隆	草刈り、ロープ張り修理
小川咲恵	草刈り
黒野治美	草刈り
井上寿子	草刈り
苗田京子	草刈り、古い枯れた草取り
芝崎美世子	草刈り
中谷憲一	昆虫調査
北川ちえこ	草刈り、植物調査
渡辺喜代子	草刈り
鈴川	草刈り
柘元慶子	草刈り
忍喜博	草刈り

いずれかに○→(○)裏面に図面、写真等を添付した ()裏面なし ()詳細はファイルで提出

図面・写真等 添付面

日時	2023年 6月3日(土)	記録者	柘元慶子
講座・活動名	野草広場再生プロジェクト		



作業前 通行できないほどではなかった



アカタテハがやってきた



作業中 探検路わきを刈り込む



刈った草は探検路上に置いた
畑に必要な分はここから運び出した



カラムシを低く刈りこんだ



作業後の様子 全体に草丈が低くなっている

日時	2023年 6月3日(土)	記録者	北川ちえこ・中谷憲一・岩永圭司
講座・活動名	野草広場再生プロジェクト		

記録した生き物

野草広場

草本：34種

アメリカフウロ 2,3、アレチヌスビトハギ 1、イチゴツナギ 3、イヌムギ 3、エゾノギシギシ 1、オヤブジラミ 2,3、外来タンポポの一種 2、ガガイモ 1、カタバミ 2、カモジグサ 3、カラムシ 1、キュウリグサ 2、コナスビ 2、シロツメクサ 2、スイバ 3、ススキ 1、セイタカアワダチソウ 1、チガヤ 2、ツユクサ 1、ネズミムギ 2、ノチドメ 1、ノビル 1(むかご)、ヒナタイノコヅチ 1、ヒメジョオン 2、ヒロハウシノケグサ 3、ホソムギ 3、マメゲンバイナズナ 3、ミドリハコベ 3、ムラサキカタバミ 2、ヤエムグラ 3、ヤハズエンドウ 2,3、ヤブカンゾウ 1、ヨメナ 1、ヨモギ 1

木本：2種

アキノレ 4、エノキ 4

動物：25種

シジュウカラ 0 声、アカタテハ 4、ウリハムシ 4、ウンモンクチバ 4、カナブン 4、クロヤマアリ 4、コハナバチ科の一種 4、ササグモ 4、シオヤアブ 4、シマサシガメ 4、ソトムラサキアツバ 4、ツバメシジミ 4、ツマグロキンバエ 4、トビイロケアリ 4、ナナホシテントウ 2,3,4、ヌマガエル 4、ヒトスジシマカ 4、ヒメヒラタアブ属の一種 4、ヒメマダラナガカメムシ 4、ベニシジミ 4、ホソハリカメムシ 4、ホソヘリカメムシ 4、マルガタゴミムシの一種 4、モンシロチョウ 4、ヤマトシジミ 4

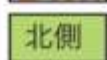
草刈りの班分け

- ・過去にカンサイタンポポが出たところのまわりは、低い草刈をする10cm
- ・カラムシは東側の法面北側に残す
- ・草刈り分担...各班3~4人

1班 杭番号1~5



幅 30cm 背丈 10~20cm...基本は毎回



幅 30cm 背丈 20~50cm...2~3ヶ月に1回

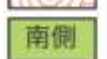
2班：チガヤのあるエリア杭番号15~24



冬場に半分程度残し刈る



幅 30cm 背丈 10~20cm...基本は毎回



幅 30cm 背丈 20~50cm...2~3ヶ月に1回

3班：杭番号9~24(探検路左側)



幅 30cm 背丈 10~20cm...基本は毎回



幅 30cm 背丈 20~50cm...2~3ヶ月に1回



セイタカアワダチソウ、ヒナタイノコヅチ、コセンダングサなど
繁殖力が強く背が高くなる種を間引く

2023 年度維持管理計画図

野草広場

- 過去カンサイタンボポ出現地
- 水路
- 通路 背丈 10~30cm
- 法面 背丈 10~30cm

法面及びその周りの通路の管理は事務局に依頼する

デザインの草刈り

選択的草刈り

草刈目安

- 背丈 10~50cm
- 幅 30cm 背丈 10~20cm
- 幅 30cm 背丈 20~50cm
- セイタカアワダチソウなどの高く繁茂しそうな種を見分けて、その種は低い位置でカットする
- カラムシ：冬場に一部を除き根元から刈
- チガヤ：冬場に半分程度残し刈る

● ススキ：冬場に直径 40cm の株を残し

※実生樹木は全て抜くもしくは刈る

□ 但し、実生創生ゾーン境界のコナラは刈らな

